

## 2023年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年6月27日

上場会社名 株式会社オプトエレクトロニクス 上場取引所 東  
 コード番号 6664 URL <https://www.opto.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 俵 政美  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 石川 勝利 TEL 048-446-1181  
 四半期報告書提出予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年11月期第2四半期の連結業績（2022年12月1日～2023年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期第2四半期	3,423	△3.8	△53	—	△123	—	△146	—
2022年11月期第2四半期	3,557	△21.9	297	△60.6	209	△71.2	127	△77.4

(注) 包括利益 2023年11月期第2四半期 △204百万円 (-%) 2022年11月期第2四半期 527百万円 (△38.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年11月期第2四半期	△23.74	—
2022年11月期第2四半期	20.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年11月期第2四半期	15,337	5,680	37.0
2022年11月期	15,157	5,885	38.8

(参考) 自己資本 2023年11月期第2四半期 5,680百万円 2022年11月期 5,885百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年11月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年11月期の連結業績予想（2022年12月1日～2023年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,892	9.4	417	32.4	407	128.7	353	—	57.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年11月期2Q	6,578,000株	2022年11月期	6,578,000株
② 期末自己株式数	2023年11月期2Q	400,047株	2022年11月期	400,047株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年11月期2Q	6,177,953株	2022年11月期2Q	6,177,953株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。また、実際の業績は業況の変化等により大きく異なる可能性があります。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2022年12月1日～2023年5月31日）においては、半導体をはじめとする部品の需給逼迫や原材料価格は徐々に改善されてきており、当社の主要なモジュール製品に使用されている部品についても、納期問題が解消しつつあります。

当第2四半期連結累計期間における当社グループは、前年同期比にて減収減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、34億23百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

セグメントの内訳を示しますと、日本では15億34百万円（前年同期比0.4%増）、米国は6億48百万円（前年同期比5.4%減）、欧州・アジア他は12億40百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

日本国内においては、取引先の在庫調整等の影響等が生じているものの、ハンディスキャナ製品を中心に堅調に推移しております。

米国及び欧州・アジア他においては、競合他社との価格競争が激化したこと等により、売上が減少となりました。

利益面では、営業損失が53百万円（前年同期は2億97百万円の営業利益）、経常損失が1億23百万円（前年同期は2億9百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失が1億46百万円（前年同期は1億27百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。訴訟手続に伴い弁護士費用が増加したこと等から、販売費及び一般管理費が前年度比で2億86百万円増加しました。

なお、当第2四半期連結累計期間における為替レートは、1ドル＝136.69円、1ユーロ＝144.09円で算出しております。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期末の総資産は153億37百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億80百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少7億円、受取手形及び売掛金の減少1億70百万円、有価証券の増加5億94百万円、商品及び製品の増加3億65百万円並びに原材料及び貯蔵品の増加1億44百万円等により流動資産が1億39百万円増加したことによるものです。

負債は96億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億84百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少3億15百万円、短期借入金の減少2億19百万円等により流動負債合計が3億32百万円減少したこと、長期借入金の増加7億19百万円等により固定負債合計が7億16百万円増加したことによるものです。

なお、純資産は56億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億4百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金の減少1億46百万円等によるものです。

### （キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動により4億61百万円減少、投資活動により4億76百万円減少、財務活動により6億63百万円増加となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は58億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億37百万円減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは4億61百万円の支出（前年同期は26百万円の支出）となりました。

主な要因は、棚卸資産の増加4億88百万円及び仕入債務の減少2億85百万円等によるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは4億76百万円の支出（前年同期は21百万円の収入）となりました。

主な要因は、有価証券の取得による支出5億82百万円等によるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは6億63百万円の収入（前年同期は3億84百万円の収入）となりました。

主な要因は、長期借入れによる収入22億円及び長期借入金の返済による支出13億13百万円等によるものです。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、前年度より原材料及び部品価格の需給逼迫及び価格高騰により納期遅延及び売上原価の増加等の影響を受けておりましたが、需給状況の改善に伴い、納期遅延は解消される見通しであります。売上原価の増加については、主力のモジュール製品についてより入手しやすくコストを抑えた部品を使用した価格競争力と付加価値の高い新製品の開発を進めております。2023年11月期はこれらの新製品開発に注力し、2024年11月期より現行製品との入替を目標としております。

2023年11月期の連結業績予想につきましては、2023年1月26日に公表した「2023年11月期通期連結業績予想の修正等に関するお知らせ」のとおりであり、現在のところ業績予想の変更はございません。

今後の状況をみて、新たに業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,651,953	5,951,367
受取手形及び売掛金	1,704,889	1,534,167
有価証券	—	594,537
商品及び製品	1,494,500	1,860,342
仕掛品	169,223	182,070
原材料及び貯蔵品	1,497,745	1,642,590
その他	665,015	562,795
貸倒引当金	△16,967	△21,798
流動資産合計	12,166,360	12,306,071
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,412,251	1,398,472
機械装置及び運搬具(純額)	92,516	124,402
工具、器具及び備品(純額)	108,966	100,761
土地	554,178	554,178
リース資産(純額)	8,182	6,091
建設仮勘定	85,204	98,291
有形固定資産合計	2,261,300	2,282,198
無形固定資産		
その他	277,772	277,369
無形固定資産合計	277,772	277,369
投資その他の資産		
投資有価証券	4,701	4,547
繰延税金資産	293,373	316,700
その他	153,877	150,729
投資その他の資産合計	451,951	471,976
固定資産合計	2,991,025	3,031,544
資産合計	15,157,385	15,337,616

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,230,593	915,190
短期借入金	323,341	103,343
1年内返済予定の長期借入金	2,243,319	2,410,500
未払法人税等	37,253	82,745
賞与引当金	—	58,621
訴訟損失引当金	786,000	791,000
その他	627,251	554,167
流動負債合計	5,247,758	4,915,567
固定負債		
長期借入金	3,980,355	4,699,469
リース債務	4,586	2,221
繰延税金負債	32,580	32,502
その他	7,010	7,178
固定負債合計	4,024,533	4,741,370
負債合計	9,272,291	9,656,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,415	942,415
資本剰余金	219,136	219,136
利益剰余金	4,354,226	4,207,579
自己株式	△212,441	△212,441
株主資本合計	5,303,335	5,156,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,202	1,049
為替換算調整勘定	580,555	522,940
その他の包括利益累計額合計	581,758	523,989
純資産合計	5,885,094	5,680,678
負債純資産合計	15,157,385	15,337,616

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
売上高	3,557,542	3,423,540
売上原価	2,002,247	1,933,103
売上総利益	1,555,294	1,490,437
販売費及び一般管理費	1,257,577	1,543,775
営業利益又は営業損失(△)	297,717	△53,338
営業外収益		
受取利息	2,084	16,380
受取賃貸料	8,557	6,209
その他	498	989
営業外収益合計	11,140	23,580
営業外費用		
支払利息	22,123	22,361
為替差損	67,223	61,888
固定資産除却損	578	573
支払手数料	9,000	9,000
その他	—	0
営業外費用合計	98,925	93,822
経常利益又は経常損失(△)	209,931	△123,580
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	209,931	△123,580
法人税、住民税及び事業税	85,948	40,608
法人税等調整額	△3,545	△17,542
法人税等合計	82,403	23,065
四半期純利益又は四半期純損失(△)	127,528	△146,646
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	127,528	△146,646

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	127,528	△146,646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	352	△153
為替換算調整勘定	399,993	△57,615
その他の包括利益合計	400,346	△57,768
四半期包括利益	527,874	△204,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527,874	△204,415



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年12月1日 至 2022年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	209,931	△123,580
減価償却費	74,728	67,932
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,296	4,396
賞与引当金の増減額(△は減少)	60,374	58,621
受取利息及び受取配当金	△2,243	△16,489
支払利息	22,123	22,361
為替差損益(△は益)	64,288	7,730
固定資産除売却損益(△は益)	578	573
売上債権の増減額(△は増加)	△95,941	188,353
棚卸資産の増減額(△は増加)	△701,523	△488,700
仕入債務の増減額(△は減少)	499,036	△285,543
その他	△48,417	25,787
小計	79,640	△538,557
利息及び配当金の受取額	2,243	11,054
利息の支払額	△21,885	△22,960
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△93,624	76,933
補助金の受取額	7,380	12,165
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△26,246</b>	<b>△461,365</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	227,954
有価証券の取得による支出	—	△582,663
有形固定資産の取得による支出	△10,576	△156,547
無形固定資産の取得による支出	△18,144	△5,619
拘束性預金の払戻による収入	50,000	50,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>21,279</b>	<b>△476,876</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△19,998	△219,998
長期借入れによる収入	1,750,000	2,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,343,334	△1,313,705
リース債務の返済による支出	△1,953	△2,301
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>384,714</b>	<b>663,995</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	309,117	△163,136
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	688,864	△437,383
現金及び現金同等物の期首残高	5,625,051	6,278,751
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,313,916	5,841,367

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2021年12月1日 至 2022年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,527,641	685,584	1,344,316	3,557,542	—	3,557,542
(1) 外部顧客への売上高	1,527,641	685,584	1,344,316	3,557,542	—	3,557,542
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	465,972	66,875	164,795	697,643	△697,643	—
計	1,993,613	752,459	1,509,112	4,255,186	△697,643	3,557,542
セグメント利益又は損失（△）	196,100	△14,402	142,555	324,253	△26,536	297,717

（注）1. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2022年12月1日 至 2023年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	1,534,048	648,622	1,240,869	3,423,540	—	3,423,540
(1) 外部顧客への売上高	1,534,048	648,622	1,240,869	3,423,540	—	3,423,540
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	681,831	38,701	—	720,533	△720,533	—
計	2,215,880	687,324	1,240,869	4,144,073	△720,533	3,423,540
セグメント利益又は損失（△）	202,400	△154,805	△26,345	21,249	△74,587	△53,338

（注）1. セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。